

(公財)おりづる会

# クリスマスのつどい



公益財団法人「おりづる会」は、滋賀県の交通事故で親を亡くされた交通遺児に対し、支援を行う団体です。奨学金の支給等の経済援護事業のほか、交通遺児のみなさんに楽しんでもらおうと、夏のレクリエーションやクリスマスのつどい等の厚生援護事業を行っています。

去る12月9日(土)には、近江八幡市のホテルニューオウミにおいて、クリスマスのつどいを開催しました。会員・会員家族・寄付者の方々・役員合わせて59名もの皆さんが参加して下さいました。



1つ目のアトラクションは、フライングスニーカーのニノとヤマコーによる「ライブ」でした。車屋さんであるダイハツの社員バンドが始まりで、CDデビューされ、FMラジオにも出演中のお二人です。昨年、そのCDの売上げの一部を寄付していただいたご縁から今回出演していただきました。歌と、合間にトークやジャンケン大会もしていただき、楽しい時間を過ごすことができました。



2つ目のアトラクションは、以音さんによる、お箏の演奏でした。「クリスマスソングメドレー」や、「365日の紙飛行機」など聞き覚えのある曲を、やさしい音色で演奏していただき、ゆったりした気持ちになれました。また、子どもたちがお箏に触れられる時間も取っていただきました。ドキドキしながらも先生に教えてもらい、きれいな音を出すことができました。



今年も滋賀県トラック青年協議会のみなさんが、サンタとトナカイに扮して、子どもたち一人ひとりに合わせたプレゼントを渡して下さいました。

その他にも、たくさんの企業、団体、個人の方々からクリスマスプレゼントをいただきました。

素敵なおクリスマスのつどいを過ごすことができました。



これらの事業は、皆様方の善意の寄附により、支えられております。  
交通遺児のために、皆様の温かいご支援をお願いいたします。